

6 市場事業

(1) 事業数

令和2年度における市場事業の事業数は、下記の7事業9施設で、いずれも法非適用事業であり、前年度と同数となっている。

市場種別	団体名	市場名
中央卸売市場 (1事業2施設)	仙台市	仙台市中央卸売市場本場(青果・水産物・花き) 仙台市中央卸売市場食肉市場
地方卸売市場 (6事業7施設)	石巻市	石巻市水産物地方卸売市場石巻売場 石巻市水産物地方卸売市場牡鹿売場
	塩竈市	地方卸売市場塩竈市魚市場
	気仙沼市	地方卸売市場気仙沼市魚市場
	大河原町	大河原町地方卸売市場(青果)
	女川町	女川町地方卸売市場(水産物)
	南三陸町	南三陸町地方卸売市場(水産物)

(2) 施設の利用状況

年間取扱高は49万5,048tで、前年度に比べ1,136t(0.2%)増加している。その内訳は、青果物が15万6,912t、水産物が31万5,595t、食肉・鶏卵・その他が2万2,541tとなっている。前年度に比べ青果物が5,500t(3.4%)減少し、水産物が6,133t(2.0%)、食肉・鶏卵・その他が503t(2.3%)それぞれ増加している。

年間売上高は1,906億23百万円で、前年度に比べ23億96百万円(1.2%)減少している。その内訳は、青果物が391億27百万円、水産物が1,229億3百万円、食肉・鶏卵・その他が285億93百万円で、前年度に比べ青果物が21億23百万円(5.1%)、水産物が6億4百万円(0.5%)それぞれ減少し、食肉・鶏卵・その他が3億31百万円(1.2%)増加している。

また、市場関係業者数は卸売業者13社、仲卸業者143社、売買参加人が1,347人、関連事業者が42人となっている。

第1表 利用状況の推移

項目		年度		H28		H29		H30		R1		R2		対前年度比較	
		H28	構成比 (%)	H29	構成比 (%)	H30	構成比 (%)	R1	構成比 (%)	R2	構成比 (%)	b - a	(c/a)		
取扱高(t)	青果物	182,355	34.5	172,120	32.6	165,072	31.9	162,412	32.9	156,912	31.7	▲5,500	▲3.4		
	水産物	324,031	61.3	333,810	63.1	330,339	63.7	309,462	62.7	315,595	63.8	6,133	2.0		
	食肉・鶏卵・その他	22,297	4.2	22,686	4.3	22,787	4.4	22,038	4.5	22,541	4.6	503	2.3		
	計	528,683	100.0	528,616	100.0	518,198	100.0	493,912	100.0	495,048	100.0	1,136	0.2		
売上高(百万円)	青果物	48,318	22.2	44,810	20.6	41,936	20.3	41,250	21.4	39,127	20.5	▲2,123	▲5.1		
	水産物	137,316	63.2	141,508	65.0	134,732	65.2	123,507	64.0	122,903	64.5	▲604	▲0.5		
	食肉・鶏卵・その他	31,605	14.5	31,435	14.4	30,059	14.5	28,262	14.6	28,593	15.0	331	1.2		
	計	217,239	100.0	217,753	100.0	206,727	100.0	193,019	100.0	190,623	100.0	▲2,396	▲1.2		
業者数	卸売業者(社)	15	-	15	-	14	-	14	-	13	-	▲1	▲7.1		
	仲卸業者(社)	150	-	149	-	149	-	145	-	143	-	▲2	▲1.4		
	売買参加人(人)	1,537	-	1,502	-	1,439	-	1,380	-	1,347	-	▲33	▲2.4		
	関連事業者(人)	40	-	41	-	42	-	42	-	42	-	0	0.0		

(注) 青果物は「野菜」+「果実」、水産物は「水産物」、食肉・鶏卵・その他は「肉類・鳥類・卵類」+「その他」をいう。

(3) 経営状況

市場事業の収益的収支における総収益は29億45百万円で、前年度に比べ31百万円(1.1%)増加しており、総費用は23億63百万円で、前年度に比べ47百万円(2.0%)減少している。この結果、収支差引では5億82百万円の黒字となり、前年度に比べ黒字が78百万円(15.5%)増加している。

また、資本的収支における収入は12億15百万円で、前年度に比べ2億18百万円(21.9%)増加しており、支出は18億20百万円で、前年度に比べ3億20百万円(21.3%)増加している。この結果、収支差引では6億5百万円の赤字となり、前年度に比べ赤字が1億2百万円(20.3%)増加している。

収益的収支と資本的収支を合わせた収支再差引は23百万円の赤字で、これに前年度からの繰越財源等を調整した実質収支は3百万円の黒字となり、前年度に比べ黒字が2百万円(123.7%)増加している。

なお、収益的収支比率は87.7%で、前年度に比べ1.7ポイント上昇している。

第2表 市場事業の収支状況の推移

(単位:百万円、%、人)

項 目		年 度	H28	H29	H30	R1	R2	対前年度比較		
								b - a	(c/a)	
						a	b	c	×100	
収 益 的 収 支	収 入	総 収 益 A	2,811	2,954	2,892	2,915	2,945	31	1.1	
		営 業 収 益	1,827	1,870	1,849	1,752	1,787	35	2.0	
		う ち	料 金 収 入	1,815	1,848	1,830	1,733	1,768	34	2.0
			受 託 工 事 収 益	0	0	0	0	0	0	-
		そ の 他	12	22	19	19	20	1	3.8	
	営 業 外 収 益	984	1,084	1,043	1,162	1,158	▲4	▲0.4		
	う ち 他 会 計 繰 入 金	459	647	537	723	722	▲1	▲0.2		
	支 出	総 費 用 B	2,274	2,409	2,387	2,411	2,363	▲47	▲2.0	
		営 業 費 用	2,045	2,148	2,217	2,264	2,200	▲64	▲2.8	
		う ち 職 員 給 与 費	362	376	371	389	364	▲25	▲6.3	
営 業 外 費 用		229	261	170	147	164	17	11.3		
う ち 支 払 利 息		203	180	159	140	124	▲16	▲11.4		
収 支 差 引 (A-B) C		537	545	505	504	582	78	15.5		
資 本 的 収 支	収 入	資 本 的 収 入 D	984	1,953	1,336	997	1,215	218	21.9	
		地 方 債	492	1,251	709	478	778	300	62.7	
		他 会 計 繰 入 金	489	511	507	475	435	▲40	▲8.4	
		工 事 負 担 金	0	0	0	0	0	0	-	
		国 ・ 県 補 助 金	0	190	117	42	0	▲42	皆減	
	そ の 他	2	0	2	2	3	0	15.5		
	支 出	資 本 的 支 出 E	1,552	2,495	1,840	1,500	1,820	320	21.3	
		建 設 改 良 費	538	1,452	831	522	822	300	57.5	
		地 方 債 償 還 金 e	1,001	1,030	1,004	976	994	18	1.9	
		そ の 他	13	13	5	2	4	2	74.8	
収 支 差 引 (D-E) F		▲568	▲542	▲504	▲503	▲605	▲102	20.3		
収 支 再 差 引 (C+F) G		▲31	3	1	1	▲23	▲24	-		
積 立 金 H		0	2	7	4	4	0	0.0		
前 年 度 か ら の 繰 越 金 I		41	10	10	5	31	26	554.0		
前 年 度 繰 上 充 用 金 J		0	0	0	0	0	0	-		
形 式 収 支 (G-H+I-J) K		10	10	5	1	4	2	175.7		
翌 年 度 に 繰 越 す べ き 財 源 L		0	0	0	0	1	1	-		
実 質 収 支 (K-L)		9	10	5	1	3	2	123.7		
う ち	黒 字	9	10	5	1	3	2	123.7		
	赤 字	0	0	0	0	0	0	-		
職 員 数		47	50	45	49	60	11	22.4		
収 益 的 収 支 比 率 A/(B+e)		85.8	85.9	85.3	86.1	87.7	1.7	-		